



▲火の用心の歌に合わせて拍子木を打つ六連保育園の園児たち

10/13
[火] 戸締り用心!
火の用心!

秋季全国火災予防運動の一環として、市内の保育園・こども園が**防火パレード**を行いました。園児たちはおそろいの法被を羽織り、拍子木を打ち鳴らしながら音楽に合わせて火の用心を呼び掛けました。当日は気温が高く、園児たちは日陰でこまめに休憩をとりながら、元気よく歩きました。

10/29
[木] きれいな海を守る
心を広げるプロジェクト

西の浜で海岸保全などに取り組む環境ボランティアサークル「**亀の子隊**」の活動が、県と名古屋市が募集した「**あいち・なごや生物多様性ベストプラクティス**」で、「**ベストプラクティス**」に**選定**され、鈴木吉春代表が市役所を訪れました。市長は「大変すばらしい。西の浜での活動が他のところにも波及しているのが良い。」と語りました。



▲持続可能な活動に意欲を見せる鈴木代表(写真右)

～渥美半島を元気に!～

山下市長の
元気通信



コロナ禍の終息を願う

昨年12月号の当コーナーでは、CSF(豚熱)終息を願う思いを書きました。CSFが収まりかけ、一息ついた今年の春先に、日本中が新型コロナウイルス感染症の猛威にさらされ、現在も終息の兆しは見えていません。

日本では、官民一体で感染拡大防止に取り組んでいます。まだまだ油断はできません。皆さんもこれまでと同様、細心の注意をお願いいたします。

今年を振り返れば、計画通りできた事



もあれば、コロナ禍で口惜しい思いをした事も多かったと思います。新型コロナと無縁の日々の訪れを願うばかりです。

今後も引き続き、皆さんの生活・経済の向上に資する方策を進めてまいりますので、共に明るい未来と元気な渥美半島を創っていきましょう。